

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			個別活動、集団活動で部屋を分けている。同じ活動内容であっても、年齢によって部屋を分けたり、活動内容も変化させている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		人員配置自体は適正である。ただし、子どもの人数や支援の様子によっては、対処するのが難しいと思う場合がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	建物の状態を見ると、段差はあるが問題はない。現在においては対応できているが、今後配慮が必要になる児童を受け入れる場合には、再度見直しを行い整備していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		1	PDCAは行っているが、具体的に意識して行っている部分は少ない。今後はPDCAを意識した記録を取るようにして、その段階が見えるように可視化していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	2		今回が初めての自己評価の為、まだ実施中。対応をしている最中である。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	1	まだ完了はしておらず、公開までは行っていない為、「いいえ」にしている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	2	現状としてはまだ予定がないが、今後としては第三者による外部評価は行っていく方向で考えている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			個人の職務内容に応じて、それぞれに適正な研修を定期的実施している。今後も継続していく。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			ニーズや課題については、保護者からのメールや電話、連絡帳を活用して情報を収集し、アセスメントを行っている。それをもとにしてスタッフの話し合いを随時行い、計画の見直しをしている。 今後はその話し合いの内容を、アセスメント記録として確実に残すようにする。客観的に評価のできる基準のシートを作成して活用していきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		2	2	職員間での統一性はなされているが、ツールの使用はまだない状態。 今後は、現在検討中のアセスメントツールの中から決定し、取り入れて使用していく予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			現在も定期的に立案しているので、今後も継続していく。 また記録も十分に今後活用できるよう、充実させていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		習慣化すべき内容と、変化させていく必要がある内容があるので、それらを明確化してマンネリにはならないようにしていく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		2	2	全体としての課題は設定しているが、平日・休日・長期休暇に応じた課題設定までは至っていなかった。 休日・長期休暇の際には、それぞれの課題に合わせたプログラムは用意していたが、今後はそれを明示していく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		4		あらかじめ設定していた計画を元にして、その日の子どもの状況や連絡帳等の情報をもとに、柔軟に対応している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1		基本的に実施しているが、学校の終了時間や送迎等で変更が生じた場合にはできない時もあった。打ち合わせ時間が取れなくても、支援内容と役割には必ず確認はしている。 今後は時間を明確に設定して実施するようにする。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			気づいた事があれば必ず共有し、今後の支援に活かしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			日々の支援記録を取り、今後の支援に活かしている。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			個々人のモニタリングの期間を意識しながら、それに応じて実施している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			単調にならないよう、個々のニーズに応じて組み合わせ実施している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児発管に限定せず、日々対応しているスタッフも参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			適切に適宜対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			現在対象者がいないので行っていないが、今後対象者が出てきたら対応する予定。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			今までは対象者がいなかったが、新年度からの対象者については、現在情報共有をするように努めている。 就学前との支援の整合性を考えて、効率的に支援ができるように考えている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4		現在、対象者はいない。 今後、対象者が今後出てくる予定なので、対応することを考えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			4	通所者本人に対する相談は現在行っていないが、専門機関の研修は受講している。 今後は必要に応じて助言も求める予定。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	新型コロナの影響で、現在実施する時期ではないと判断しているため行っていない。 今後機会があれば、活動していきたい。 ただし、地域の各児童館とは連絡を取り合っている状態にはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4			情報共有のために、積極的に行っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			連絡帳や送迎時に、家庭と協力して課題を解決できるようにコミュニケーションを取っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4		ペアレントトレーニングは行っていないが、送迎の引き渡しの際に施設で行っている支援方法や工夫を伝え、家での関わり方をアドバイスしている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時にきちんと話をして伝えている。また施設玄関の見える所に、運営規定等を貼り出している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			連絡帳や送迎時に相談を受けるので、その都度助言や適切な支援についてお伝えしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	新型コロナの流行により、開催する事自体ができない状況なので、今後の感染状況が収まったら、開催していく予定。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情窓口を設置して、契約時に伝えている。相談があった場合には、迅速丁寧に対応しているので、苦情にまで至っていない。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			毎月通信を発行し、詳細な情報発信を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			画像を含めた個人情報についての扱いは、細心の注意をはらっている。画像を利用する場合には、必ず事前に保護者の同意を得て行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			保護者との連絡については、連絡帳だけでなく電話やメールも利用して、迅速に行っている。子どもに対しては、本人が受け取りやすい方法を工夫して行っており、現在のところうまくいっている状態である。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2	現在の新型コロナの状況のため、招待する等の活動は控えているが、感染状況が収まったら開催する予定。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		3	1	感染症対応マニュアル以外のマニュアルが現在整備中のため、早めに完成させる予定。完成したら保護者に対しても、周知徹底することになっている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			毎月1回の定期的な防災訓練を開催しており、さまざまな想定のもとに対応力の強化を図っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2		この点に関しての事業所内研修がなかなかできていないが、日々の連絡等での話し合いは行っている。今後は積極的に機会を設けて、研修を行う予定。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	2	1	身体拘束の場面は想定しており、保護者には契約時に説明と伝達を行っている。実施が必要な場合には、個別支援計画に記載するよう予定している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		4		現在は対象者がいない。今後対象者がいる場合には、指示書に基づく対応をする。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3	1	事業所内では情報共有はしているが、事例集としてのまとめは行っていない。今後は事例集として、まとめていくこととする	